

まだらの風



令和7年3月11日
学校便り No.23
校長 原口 真

『 見つけよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、高めよう馬渡の力 』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

卒業生に向けてたくさんのお花と祝辞をいただきました。馬渡小中学校で勤務されてから数年たっても本校への思いを届けていただいていることに感謝申し上げます。玄関や教室に飾っておりますのでぜひご覧ください。

第78回卒業証書授与式～厳粛な中、感動のうちに式を終えました～

3月7日、穏やかな春の陽ざしに恵まれた中、小学校1名、中学校3名の新たな門出を祝いました。卒業生は証書を受け取った後、壇上から胸を張ってこれからの抱負を語りました。学校長の式辞では、卒業生の功績を称え、自分の人生の主人公として「自分の道」を歩んでほしいことを伝えました。教育委員会告示では武田信玄の名言「真剣だと知恵が出る、中途半端だと愚痴が出る」が引用され、夢や目標に向かって真剣に取り組む大切さを伝えられました。育友会長様の祝辞では、「一人ひとりが自分の個性を生かしてください」との言葉をいただきました。小学生はお別れの言葉で卒業生が6年間を振り返り、在校生とともに感謝の気持ちを伝え合いました。中学校在校生代表からは一人ひとりの明るさ、優しさ、頼りがいなど人柄の良さにふれながら送辞が贈られました。卒業生代表の答辞では、中学校3年間を振り返り、リーダーシップを発揮して成功につなげた運動会・文化祭の取り組みを語り、在校生一人ひとりへの励ましの言葉、先生方・保護者様への感謝の思いが伝えられました。式歌「ふるさと」「どんなときも」、校歌も思いを込めた声で歌い上げて式を閉じました。卒業生の新たなステージでの活躍を期待します。



中学3年生を送る会～卒業を前にした心温まる交流～

3月6日、卒業式を翌日に控え、中学3年生を送る会を行いました。中学1・2年生が卒業生への感謝を込めて送り出そうという企画です。フルーツバスケットでみんなの

雰囲気が和んだところで、「この人はだれクイズ」の開催

です。幼少期の写真を見て誰かを当てるものですが、すぐに分かるものもあれば、髪の長さや雰囲気の違いに見当もつかないものまで様々で企画は大盛況に。最後に在校生から卒業生にプレゼントとサプライズBOXを贈ると、卒業生からも在校生一人ひとりに手紙が送られました。卒業を前に心温まるひと時を過ごすことができました。



卓球部お別れ試合～OB、保護者、先生もまじえて真剣勝負～

3月8日、卓球部の卒業生お別れ試合が行われました。現役生、OB、保護者、先生でチームを組んだ団体戦は大接戦の末、現役生チームが、その後行われた個人戦は新旧キャプテン対決となり新キャプテンが成長の跡を見せました。付度なしの真剣勝負で体育館は歓声に沸き返りました。

